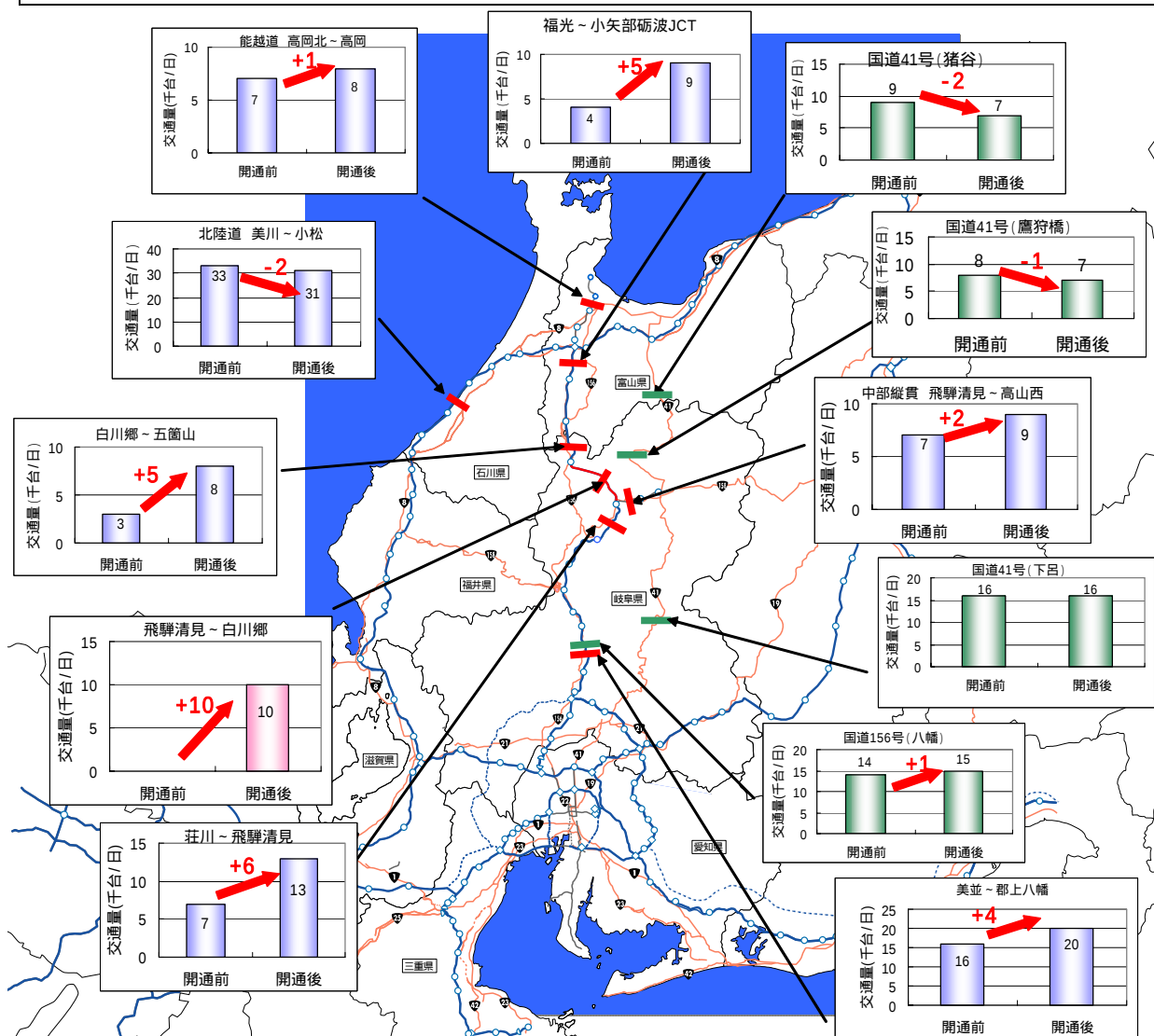


1. 東海北陸自動車道及び周辺道路の交通量

- ・開通翌日の平成20年7月6日(日)から8月31日(日)の飛騨清見IC～白川郷IC間の平均断面交通量は約10千台/日[平日平均約8千台/日, 休日平均(土日, 祝日)約13千台/日]でした。
- ・開通区間に隣接する荘川IC～飛騨清見IC, 白川郷IC～五箇山IC間の大型車混入率には大きな変化はありませんが、荘川IC～飛騨清見IC間などでは大型車の交通量が2倍となるなど、大型車の交通量も大きく増加しています。
- ・東海北陸道と接続する中部縦貫自動車道と能越自動車道でも、開通前と比較してそれぞれ約2千台/日、及び約1千台/日の交通が増加しました。



■ 大型車の交通量の変化

項目	美並 ～ 郡上八幡	荘川 ～ 飛騨清見	飛騨清見 ～ 白川郷	白川郷 ～ 五箇山	福光 ～ 小矢部砺波J
H19大型車	1,300	600	-	300	500
大型車混入率	8%	9%	-	10%	12%
H20大型車	1,900	1,300	900	900	1,000
大型車混入率	9%	11%	9%	11%	11%

交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

飛騨清見IC～白川郷IC 開通前は、平成19年7月8日(日)から9月2日(日)までの日平均交通量を記載。

飛騨清見IC～白川郷IC 開通後は、平成20年7月6日(日)から8月31日(日)までの日平均交通量を記載。